

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月14日

事業所名 キッズサポートひふみい二和

保護者等数（児童数）：32 回収数：26 割合：81%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	4			未回答1 他のデイに比べると小さいが、十分活動できるのならばよい	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	3			少なくはない ネームプレートで名字や何の専門であるか分かると安心	ネームプレートの内容につきましては、検討いたします。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6	5		トイレの段差やスロープのないところがある 窓のストッパーが必要	バリアフリー化が難しいところは、職員が見守り対応しています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	8			変更や改善が必要なときは、面談もしくはメールで相談したい	申し訳ございません。コロナ禍、面談を控えておりました。今後は必要に応じて面談の機会を設けていきます。また、面談や電話相談につきましても随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡願います。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	21	3	2		曜日で固定されている 毎日楽しく積極的に通っている 長期休暇は様々なイベントで楽しんでいる	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	8	9		未回答1	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	3			未回答1	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	16	9	1		利用して1年でやっと冷静な時間を持てるようになってきた	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	8	5		未回答1 連絡帳メインで必要な時は電話ももらえる	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	10	6		参加したことがない まだ「保護者同士」というところの状況ではない 機会があれば参加したい 自由参加で年2回はほしい	2024年度には4月・9月・12月の3回ひふみいカフェを開催予定です。ご参加をお待ちしております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	9			連絡帳やメールで知らせてほしい	何かお伝えしなければならないことがある場合は、その都度お電話で対応しております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	9			トラブルについての連絡は受けていてよい	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	3	3		新しくホームページを作成してくれたので活用したい	
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	23	3				
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	9				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	7			引き渡しカードの作成をしてほしい	引き渡しカードに代わるものとして、現在フェイスシートを活用しております。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	4		未回答3 日と気分によるのでそのまま通えるか不安 楽しんで帰ってきている たとえ5分でも行きたがる	
	18	事業所の支援に満足しているか	14	8	1	未回答3 不定期利用なのでなんともいえない いつも子どもによりそって居場所をつくって下さり感謝している	
合計数			312	114	32	0	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。